

# 事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 改良住宅整備事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	建築住宅課
	項	06	住宅費			
	目	02	小集落改良住宅管理費		連絡先	0594-24-1217
	細目	003	改良住宅整備費			

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
改良住宅		この事務事業は、25年度当初の事業費がゼロとなっているが、6月補正で計上済みである。
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○住宅の計画的・効率的な整備を行う。 ・平成24年度事業(長俣改良住宅5棟分において、10戸の屋根外壁改修工事を実施。)		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
住宅を長期的に良好な状態で使用できるように改修・改善工事を施工し、住宅の機能、景観及び住環境を向上させる。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	改良住宅管理戸数	戸	183	183	183	183	
活動指標	公営住宅ストック総合活用計画(公営住宅等長寿命化計画)に基づく当年度実施整備戸数	戸	6	10	10	7	
	改良住宅整備実施累計戸数(平成18年度以降累計)	戸	86	96	106	113	
成果指標	改良住宅の改修整備率	目標値	47.0	52.5	57.9	61.7	
		実績値	47.0	52.5	57.9		
投入コスト	事業費計			31,164	17,330	18,060	0
	財源内訳	国支出金	千円	10,614	5,011	5,030	
		県支出金					
		地方債		4,400		5,000	
		その他					
		一般財源		16,150	12,319	8,030	
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.83	0.35	0.36		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

住宅の性能を維持するために計画的に改修を進め、住宅の長寿命化を図る。